

1 日 時 平成15年7月10日(木) 第4校時

2 学年・組 第2学年1組(39名)

3 単元名「職場体験学習の充実を求めて」

4 単元について

#### ○教材観

中学校の段階は、働くことの意義や役割を体験活動などから学び、自己の個性や生き方と関係づけて考え始める時期であり、この時期の進路指導は特定の進路に固定化することが困難であるから大筋の方向付けという性格をもっている。本校の進路指導は、1学年で「自分を知る」学習や職業調べの体験活動などで自己理解を深めることや様々な職業について理解することを指導する。2学年では、実際に職場に行き仕事を体験を通して、自分にあった職業を選択するためには、自己の個性や適性をより深く知る必要があることを指導する。3学年では、高等学校などの1日体験入学で教育内容などの理解を深めて、生徒が主体的に進路先を選択できるよう指導する。その中で、2学年で行う職場体験学習は、職業や自己の適性についての知識や理解を得られ、進路指導上の多くの効果が期待できる。そこで、体験活動を充実するための事前・事後の学習が大切になると考える。これまでの体験などで深めてきた能力や適性、将来の職業や進路に対する関心を整理し、認識を深める事前学習と体験活動を行う。そのことを通して得られた自己理解、進路選択の能力についてまとめる事後学習を計画する。この学習を通して、自らの生き方を考え主体的に進路を選択する能力を養うためには、その基盤となる自己理解を深めることが重要になる。

#### ○生徒観

この学級の生徒は、男子に元気のよい生徒が多く、質問に対する反応もある。女子は友だちの様子を見ているところがあるが、全体で何かをやるときは、協力して積極的に取り組める。生徒同士の間関係は良好であるが、クラス替えをしたばかりで固定化している。心が大きく揺れ動く時期で、まわりと自分を意識するあまり自分のよさを見つけられず、自信を持つことができないでいる。そこで、自己理解を深めるために、まわりが見ている自分と、自分自身が考える自分からより深い自己を見つめ、これまで気づかなかった自分のよさをつかまえさせたい。また、人間関係を深めながら自己表現力やコミュニケーション能力を身に付けさせたい。

#### ○指導観

本校の課題として、進路指導に関しての体験活動は行っているが個性や能力・適性などを理解した上での主体的な進路選択がなされていない現状がみられる。そこで、職場体験学習をより充実した学習にするためには事前・事後の学習が重要である。そこで、自己理解、他者理解、人間関係づくりなどに有効である構成的グループ・エンカウンターを用いて自己理解を深めるエクササイズを用意し、シェアリングで生徒同士のコミュニケーションを円滑にし、新たな自分を発見することで、自分のよさに気づき、自己有用感を高めたい。

最初は一斉活動でエクササイズに取り組み、後半は班活動で互いの意見を出し合い、最後に各自でまとめをする。評価については、エクササイズへの取り組む姿勢やワークシート、振り返り用紙でみていく。また、指導上の留意点としては、肯定的に互いを見ることによって自己理解の深まりを図る。

5 単元(題材)の目標

#### (1) 学習目標

- ① 生徒本人の考えや思いにまわりからの見方が加わり、より深い自己理解を得る。
- ② 自己理解を深めることが、職業を選択する上で重要であることに気づく。
- ③ 進路学習が、生き方の学習であることを理解する。

#### (2) 行動目標

- ① 班での交流が活発に行われている。
- ② 交流後のまとめや振り返り用紙に自分の意見や感想をしっかりと記入している。

6 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	表現・技能	知識・理解
自己の生き方，学ぶこと，働くことなどに関心を持ち，意欲をもって自己のよさを発見し，積極的に伸ばそうとしている。	自己の将来に希望を抱き，その実現に向けて将来の生活設計を考え，今学ぶべきことや自己の生き方について考え，判断している。	主体的に学び方を身に付け，学習や進路選択に必要な情報を収集，活用し，自己の個性や学習の成果を進路の選択に生かすことができる。	学ぶことや働くことの意義，進路選択に必要な情報収集の仕方などを知り，自己の能力，適性などを理解している。

7 指導と評価の計画

学習内容（時数）	評 価					
	関	考	表	知	評価規準	評価方法
事前学習（1／3） 自分とまわりの意見から 自分の特性を考える	◎				関心をもって話を聞き，進んで参加しようとしている。	観察
			◎		自分の考えを工夫して的確に相手に伝えようとしている。	観察
				◎	自己の特性を理解しようとしている。	ワークシート 振り返り用紙
事前学習（2／3） 自分の特長から向いている 職業を考える	◎				関心をもって話を聞き，進んで参加しようとしている。	観察
				◎	自己の能力，適性などを理解しようとしている。	職業型紙による
			◎		自分の考えを工夫して的確に相手に伝えようとしている。	観察
事前学習（3／3） 職業が自己表現の1つの 方法であることを学ぶ		◎			自己の将来に希望を抱き，今学ぶべきことや自己の生き方について考え，判断している。	職業型紙 振り返り用紙
	◎				関心をもって話を聞き，進んで参加しようとしている。	観察
			◎		自分の考えを工夫して的確に相手に伝えようとしている。	観察
事後学習（1／1）本時 自分の価値観と職業の 関係に気づく				◎	自己の将来に希望を抱き，今学ぶべきことや自己の生き方について考え，判断している。	ワークシート 振り返り用紙
	◎				関心をもって話を聞き，進んで参加しようとしている。	観察
			◎		自分の考えを工夫して的確に相手に伝えようとしている。	観察

8 本時の展開

(1) 本時の目標

自分の価値観を知ることによって自己理解を深め、価値観と職業観が関連していることに気づく。

(2) 観点別評価規準

関心・意欲・態度：関心をもって話を聞き、進んで参加しようとしている。

知識・理解：自己の特性を理解しようとしている。

表現・技能：自分の考えを工夫して的確に相手に伝えようとしている。

(3) 準備物

掲示用テーマ，ワークシートⅠ・Ⅱ，人生の価値カード，振り返り用紙

(4) 学習の展開

	学習内容	生徒の活動	評価規準(評価方法)	留意事項
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>はじめのあいさつ</li> <li>本時のねらいの確認</li> <li>活動のルール，方法の説明</li> <li>活動の諸注意</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気よくあいさつをする</li> <li>学習のねらいを理解する</li> <li>ワークシートⅠを配布する</li> </ul>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>関心をもって話を聞き，進んで参加しようとしている（観察による）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 学習のねらいを示す</li> <li><input type="checkbox"/> 本時のテーマをはる</li> <li><input type="checkbox"/> ワークシートⅠの説明をする</li> </ul>
展開	《インストラクション》「価値観」とは	<b>私の価値観と職業</b>		
	《エクササイズ》 <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートⅠの「私の価値観」の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人生の価値カード」を切り取り，大切なものから順位をつけてワークシートⅠの「私の価値観」にはる</li> <li>班になって，班員の価値観を記入する</li> <li>感じたこと気づきを書く</li> </ul>	<p>【知識・理解】</p> <p>自己の特性を理解しようとしている（ワークシート，振り返り用紙による）</p> <p>【技能・表現】</p> <p>自分の考えを工夫して的確に相手に伝えようとしている（観察による）</p>	
	《シェアリング》 <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートⅡについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートⅡを配布する</li> <li>職場体験学習で経験したことと今日の学習で得た「私の価値観」との関係について考える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 事前に行った「働く目的」アンケートの結果と価値観について話す</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習のまとめ</li> <li>終わりのあいさつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートⅡに記入する</li> <li>振り返り用紙への記入</li> <li>元気よくあいさつをする</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 職業を選択するときは自己の価値観が影響することをおさえる</li> </ul>

《価値観とは》

ある物事に、どのようなねうちや意義を認めるかについてのそれぞれの人の考え方

私たちがふだんの生活の中で、よく自分の価値観に問いかけながら行動することがあります。中でも、自分の進路を考えるとときや職業を考えるとときには、必ず自分の価値観が、大きく影響してきます。価値観はひとそれぞれちがいます。そして、どれが正しいというものでもありません。このワークシートで、自分の中にある価値観が、どのようなものであるのかを考えてみましょう。

1. 今、あなたが人生において1番大切にしたいと思っている価値に順位をつけてみよう。

順位	私の価値観		班員の価値観（名前と順位：価値名を記入する）					
	価値の内容	価値名						
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

2. 「私の価値観」と他の人の価値観について、感じたこと・気づいたことを書こう。

---

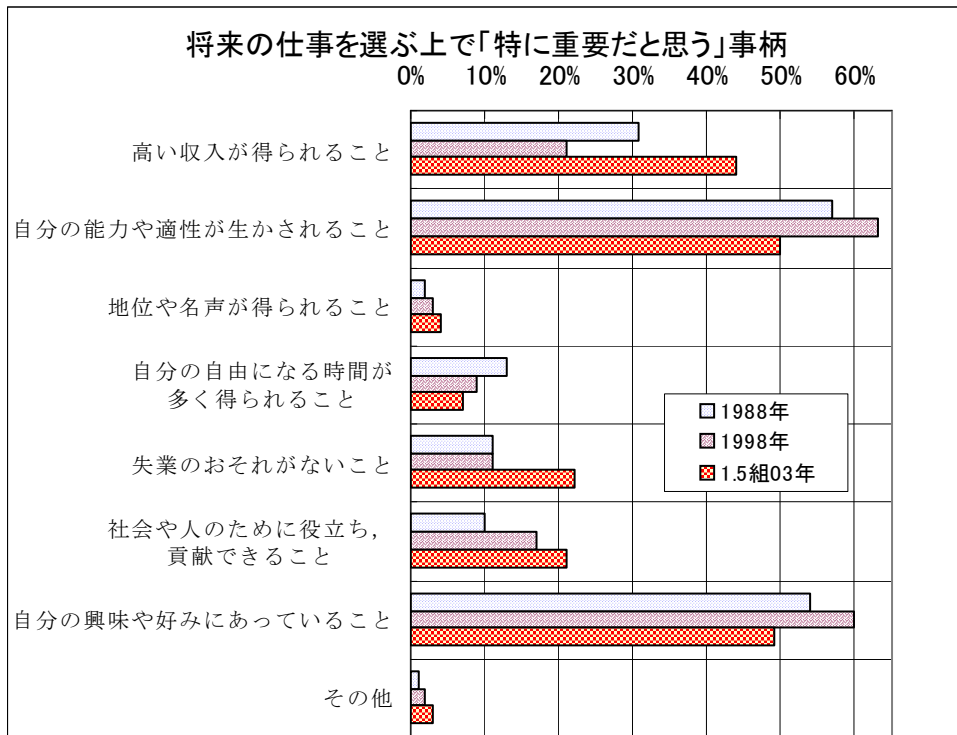


---



---

下のグラフは、前回の授業の後でアンケートを集計したものです。



3. 職場体験学習で経験したことと今日の学習で得た「私の価値観」との関係について

あなたが体験した職業： \_\_\_\_\_

経験したことと「私の価値観」との関係で感じたこと・気づいたことを書いてみよう。

---



---



---



---

4. これまでの授業の感想を書いてみよう。

---



---



---

「人生の価値カード」：はさみで切り取ってワークシートⅠにはりつける。【価値名】

家、自動車、宝石等、美しいものに囲まれて暮らす。 【美】	奉仕的な活動やボランティア活動に人生を捧げる。 【奉仕】	幸せな家庭と家族生活を楽しむ。 【家庭】	他の人から愛されること。 【愛】	みんなで1つのものをつくりあげる一員として働く。【協働】
経済的に成功する。お金持ちになる。 【経済】	自分だけしかやれないことをやる。 【個性】	組織の中で、影響力のある人間になる。出世する。 【影響】	強制されず緊張の少ない仕事に就き自由に生きる。 【自由】	自分の業績や才能により有名になり、尊敬される。 【尊敬】